この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	●研究の名称 下部尿路症状を有する患者を対象とした後方視的観察研究 ●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院泌尿器科および共同研究機関において、2003 年 7 月から 2028 年 12 月までに下部尿路症状（前立腺肥大症・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎など）を有すると診断された方 ●研究の目的 下部尿路症状は、前立腺肥大症・過活動膀胱・腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎などの多くの疾患で認められ、その患者さんの日常生活に悪影響を及ぼすことが知られています。また、その治療方法は、薬物治療のみならず、生活指導・行動療法や手術療法など多岐に渡ります。そこで、下部尿路症状を有する患者さんを後ろ向きに調査してその臨床的特徴や治療成績について精査し、現在の診療上の問題点を明らかにすることで今後の診療に活用することを目的としています。 ●研究の期間 2019 年 3 月（倫理委員会承認日）～2028 年 12 月 ●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は電子的配信で行います。データを作成するにあたっては、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者あるいは研究分担者が保管・管理します。
利用し、又は提供	●研究に使用する試料・情報：

する試料・情報の項目	情報：年齢、性別、既往歴、合併症、症状質問票、排尿日誌、排尿機能に関する検査結果、当院で実施した治療内容（薬物治療や手術など）とその経過等を、診療録から収集いたします。
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 磐田市立総合病院　泌尿器科　大塚篤史 聖隷三方原病院　　泌尿器科　古瀬洋 遠州病院　　泌尿器科　秋　亮太 浜松医療センター　泌尿器科　永田仁夫 中東遠総合医療センター　泌尿器科　松下雄登 藤枝市立総合病院　泌尿器科　伊藤寿樹
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名	●研究責任者 浜松医科大学医学部泌尿器科学講座　渡邊恭平
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話でお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 　また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192

	浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：泌尿器科 担当者：渡邊恭平 TEL：053-435-2653（月-金、9：00-17：00）